

防災教育の授業を行いました！

～大和川河川事務所～

- 子供たちが自分自身で自然災害から身を守るために、学習指導要領が改訂され、平成32年度からは小学校で防災教育が全面実施されます。
 - 文部科学省と国土交通省では、防災教育の充実に向けた取り組みを強化しています。
 - 大和川河川事務所では、柏原市教育委員会の依頼で、「大雨が降ったときに身を守る行動を知ろう！」をテーマとし、「避難“についての〇×クイズを含めた基本的な”避難”に関する講義を行いました。
- また、班毎で学校周辺のマイ防災マップを作成し、意見発表を行いました。

- 日 時：平成30年9月20日(木)
9:45～10:35
- 場 所：柏原市立国分小学校 体育館
- 対 象：小学5年生
- 参加人数：96名（3クラス）
- 学習内容：**自然災害から身を守る。**
大雨が降ったときの身を守る
ための行動“避難”について

国分小学校周辺の防災マップを見て危険な場所について意見を出しあっている様子



出た意見を発表している様子



“避難”について〇×クイズで学んでいる様子

生徒の感想と先生からの御意見

○生徒の感想

防災授業を受けて、感じた事、勉強になった事

- ・災害から命を守るためには、その状況にあったひなんをすることが大切だということが勉強になりました。ハザードマップをみて、家族と話し合おうと思います。
- ・土砂くずれ、台風などが起きる前にはやめに用意しておこうと思いました。
- ・ひなんの指示がなくても、先にひなんすることが大切という事。自分の身は自分で守らないといけないなということです。
- ・自分の家がしん水する可能せいのある区いきに入っていることを知らなかったなので、大雨がふった時にどこから逃げるか、考えておいた方が良かったと思いました。
- ・前に出て発表した時、はずかしかったけどほかの人の発表を聞いているとはずかしくなくなりました。大雨がふったりしたときは思い出したいと思います。

○先生からの御意見

今後先生方が防災授業を行う為に必要な教材

- ・ハザードマップや川の増水などの写真や映像



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課

〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381